

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年3月28日

事業所名 はぐはぐ子ども村西都

保護者等数(児童数) 9名 回収数 7名 割合 77%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1				室内外問わず活動スペースは十分に確保している。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1				常に適切に配慮している。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6		1			玄関に段差があるので今後検討していきたい。女子トイレは車いす対応になっている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6	1				写真絵カードなど一人一人に合った計画の取り組みをしている。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7					日々の昼休で個々の発達に合わせた検討を行い職員全員で共通理解できるようにしている。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1		1		同法人の経営する日中一時預かり事業の子供たちと合同レクリエーション等を行い異年齢児の交流の場を設けている。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					契約時にわかりやすく説明をするよう工夫している。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7					メールや個別支援の確認時に様子や課題を伝えている。お迎え時に口頭でなるべく伝えることとしている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	1				メールや個別支援の確認時、お迎え時に話す機会を多く持つよう心掛けて相談しやすい雰囲気作りをしていく。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3		3	1	今年度はコロナで保護者同士の関わりがないので仕方ないのですがさみしいです。	お迎え時に保護者の交流が可能になるが気軽に話せる環境作りを心掛けた。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			2		日々のミーティングやケース会議にて代表の助言も取り入れながら迅速な対応に務めてきた。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			1		玄関先の掲示にて迅速に伝えてきた。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1				月1回のお便りの写真等を通して発信している。自己評価の結果はホームページにて掲載し書面にて発信している。
	14	個人情報に十分注意しているか	7					職員間で慎重に取り扱うよう周知している。今後とも十分に配慮していきたい。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7					契約時に避難場所や訓練のことを丁寧に説明している。感染症や緊急時、防犯については説明不足を感じているので改善したい。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7					毎月地震火災洪水等行っている。時々お便りに掲載して保護者の方へお伝えしている。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7				スライム作りが楽しかったようです。	太鼓・リトミックの活動を取り入れている。また小さな達成感を味わえる遊びも計画して楽しいと思える活動を心掛けてきた。
	18	事業所の支援に満足しているか	7	1			・利用の度にお迎えに来てもらい本当に助かります。 ・今年度迄なのが残念です。	計画に沿った支援が行われてきたか方法は良かったのか常に検討、見直して職員間で周知してきた。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。